



## 春の叙勲を受章されました

(大南)  
東岡謙二郎さん



(鉄道業務功労)  
瑞宝単光章

昭和36年から平成15年まで、JR四国に勤務されました。

東岡さんは、「平成5年に『第13回全国豊かな海づくり大会』にご臨席された両陛下が、視察先へのご移動のためJR伊予市駅からJR新居浜駅までの間ご利用された、お召し列車に車掌として乗務できたことがとても光栄で印象に残っています。」と振り返られていました。

また、この受章は「職場の皆さんや家族の協力のおかげです。」と話されました。

(満穂)  
相原利雄さん



(消防功労)  
瑞宝単光章

昭和45年から平成21年まで消防団員として活躍されました。

相原さんは、「火災現場でけがをしたり、大変なこともありましたが、いろいろな人と触れ合うことができたことは財産になりました。今後も、消防団のOBとして協力したいと思っています。」と振り返られていました。

今回の受章は「現役当時の消防団員のご指導とご鞭撻、地域の皆さんのご協力、家族のおかげです。」と話されました。

## ぽっかぽかまつり

5月7日、中央公民館で、「第13回ぽっかぽかまつり」が開催され、ゴールデンウィーク最終日にたくさんの家族が訪れました。来客者は、あそびのコーナーや体験コーナーの丸太切り(写真：(左下))などで楽しみました。

また、バドミントン体験コーナーでは、シャトルを的まで飛ばすのが難しかった子どもたちが、最後には飛ばせるようになり「一緒にやってもらえて嬉しかったです。」と喜んでいました。(写真：(右下))



## 地域活動支援センター1周年記念事業



4月12日、町地域活動支援センター「ひとやすみ」で、1周年記念事業が開催され、利用者やその家族26人が参加しました。

砥部焼大使で書道家シンガーの友近890による記念ライブが行われ、日本で唯一の歌いながら書道をするパフォーマンスでみんながひとつになってライブを盛り上げました。

## ポズナニアートスクール学生表敬訪問

3月29日、ポーランド共和国のポズナニアートスクールの学生7人と教員3人が町長を表敬訪問しました。

今回の訪問は、昨年8月に行われた砥部町中学生海外研修事業により、町内の中学生が同校を訪れたのがきっかけで、相互交流として行われたものです。

表敬訪問の後、学生7人は町内でホームステイし、翌日には砥部焼の絵付けや柔道体験を行いました。



## 全国大会出場報告

「第37回全国少年柔道大会」に出場する杉本明豊さん（宮内小:写真㊦）が、4月21日、町長に出場報告を行いました。

杉本さんは、「小学校最後の大会になります。大将としてプレッシャーはありますが、得意の大外刈り・払い腰・寝技を決め、道場のメンバーと優勝目指して戦います。」と意気込みを伝えました。



## 陶祖祭



4月23日、大南にある陶祖ヶ丘で「陶祖祭」が行われました。集まった砥部焼関係者は、砥部焼の祖「杉野丈助」の偉業を称えるとともに、磁器創業240年を迎えたことを報告し、先人たちが築いてきた技と心意気を次の世代へ引き継いでいくことを誓いました。